

# 2010年3月期 決算説明会

2010年5月18日

JUKI株式会社

取締役社長 中村 和之

*Mind & Technology*

**JUKI**

*Mind & Technology*

# 目次

## 第1部 10/3期(09年度)業績

- 1. 業績のポイント 3
- 2. 業績推移 4
- 3. 主要財務項目推移 6
- 4. キャッシュフロー推移 7

## 第2部 セグメント別業績

- 1. セグメント別業績推移 9
- 2. 工業用マシン事業 11
- 3. 産業装置事業 13
- 4. 家庭用マシン事業 15
- 5. 電子・精密機器事業 16
- 6. 精密鑄造事業 17

## 第3部 11/3期(10年度)計画と施策

- 1. 計画 19
- 2. セグメント別計画 20
- (参考)月別販売動向 21
- 3. 10年度の主な施策 24
- 4. 株主還元の考え方 27

# 第1部

## 10/3期(09年度)業績

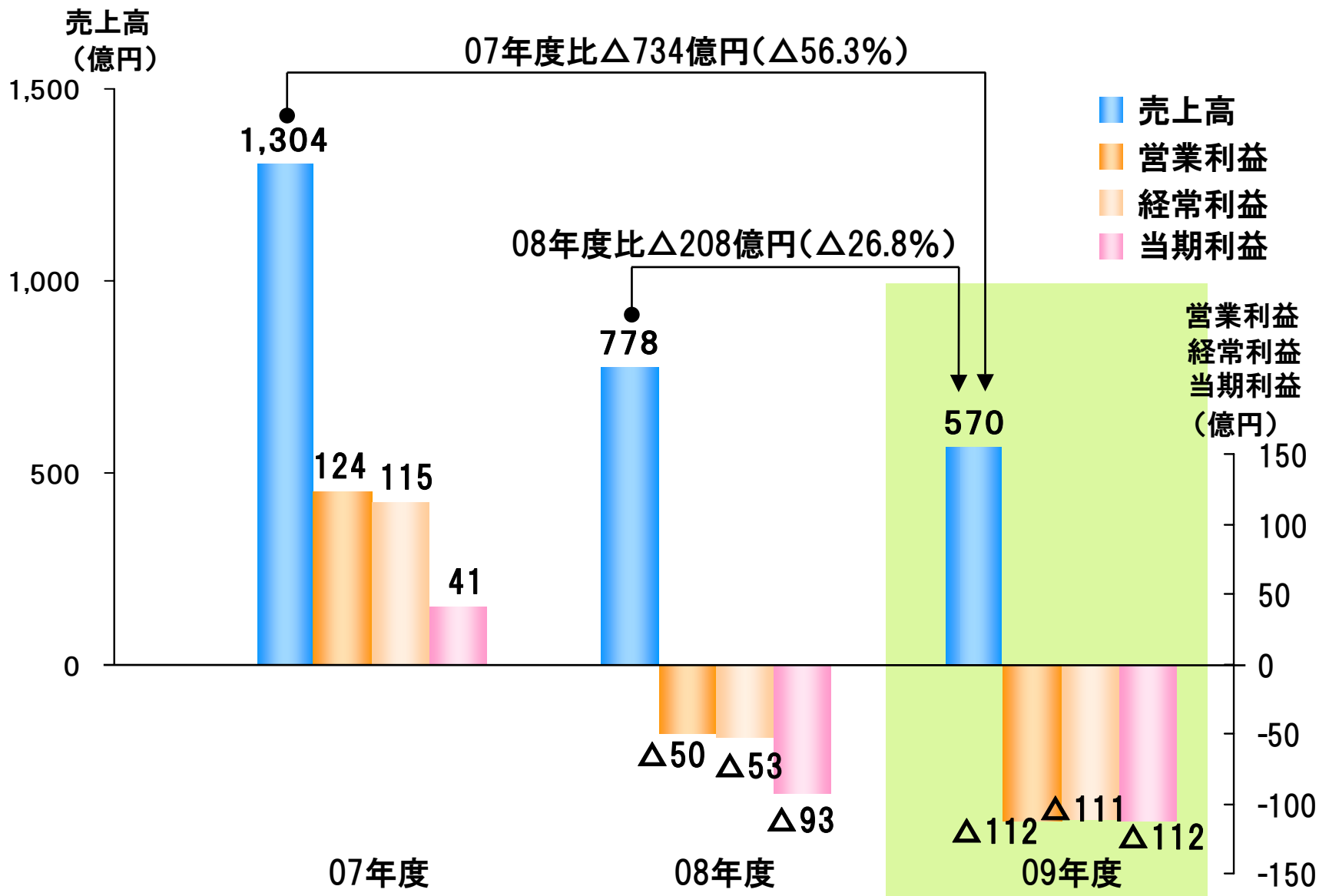
**売上高は前年比26.8%減少。営業・経常・当期純利益とも過去最大の赤字**

1. 売上高は570億円(前年比208億円の減少)
2. 営業利益は112億円の赤字(前年比62億円の赤字拡大)  
経常利益は111億円の赤字(前年比58億円の赤字拡大)
3. 当期純利益は112億円の赤字(前年比19億円の赤字拡大)
4. 配当は実施せず

(百万円)

	07年度	08年度	09年度	08年度比 増減額	08年度比 増減率
売上高	130,351	77,832	56,970	△20,862	△26.8%
営業利益	12,352 [9.5%]	△4,975 [△6.4%]	△11,187 [△19.6%]	△6,212	△124.9%
経常利益	11,516 [8.8%]	△5,259 [△6.8%]	△11,102 [△19.5%]	△5,843	△111.1%
(特別損失)	(△3,930)	(△4,635)	(△1,006)	(3,629)	(78.3%)
当期純利益	4,126 [3.2%]	△9,347 [△12.0%]	△11,233 [△19.7%]	△1,886	△20.2%
配当	10円/株	5円/株	0円/株	△5円/株	—

[ ]内は売上高対比の利益率

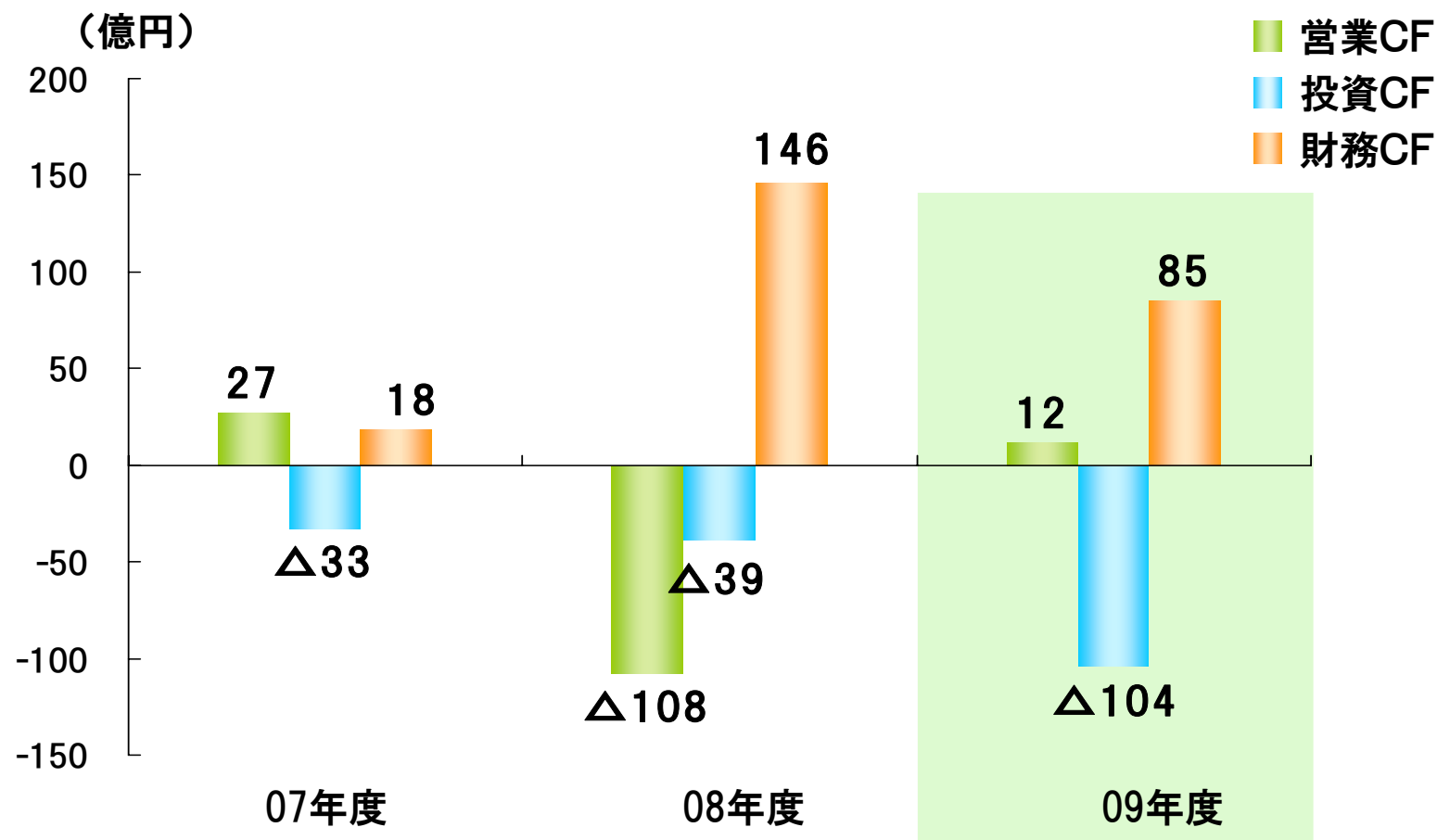


純資産は109億円の減少。新本社建設もあり有利子負債は98億円の増加。在庫は68億円減少


(百万円)

	07年度末	08年度末	09年度末	08年度末比 増減額	08年度末比 増減率
総資産	117,635	103,654	101,081	△2,573	△2.5%
在庫	42,240	36,070	29,297	△6,773	△18.8%
有利子負債	40,994	56,001	65,848	9,847	17.6%
純資産	37,100	21,589	10,686	△10,903	△50.5%
(自己資本比率)	(31.3%)	(20.6%)	(10.3%)	△10.3%	(—)

## 営業CFがプラスに転化。新本社建設により投資CFは104億円のマイナス







# 第2部

## セグメント別業績

**工業用マシン・産業装置が大幅減少。電子・精密機器はアミューズメント事業撤退により半減** (百万円)

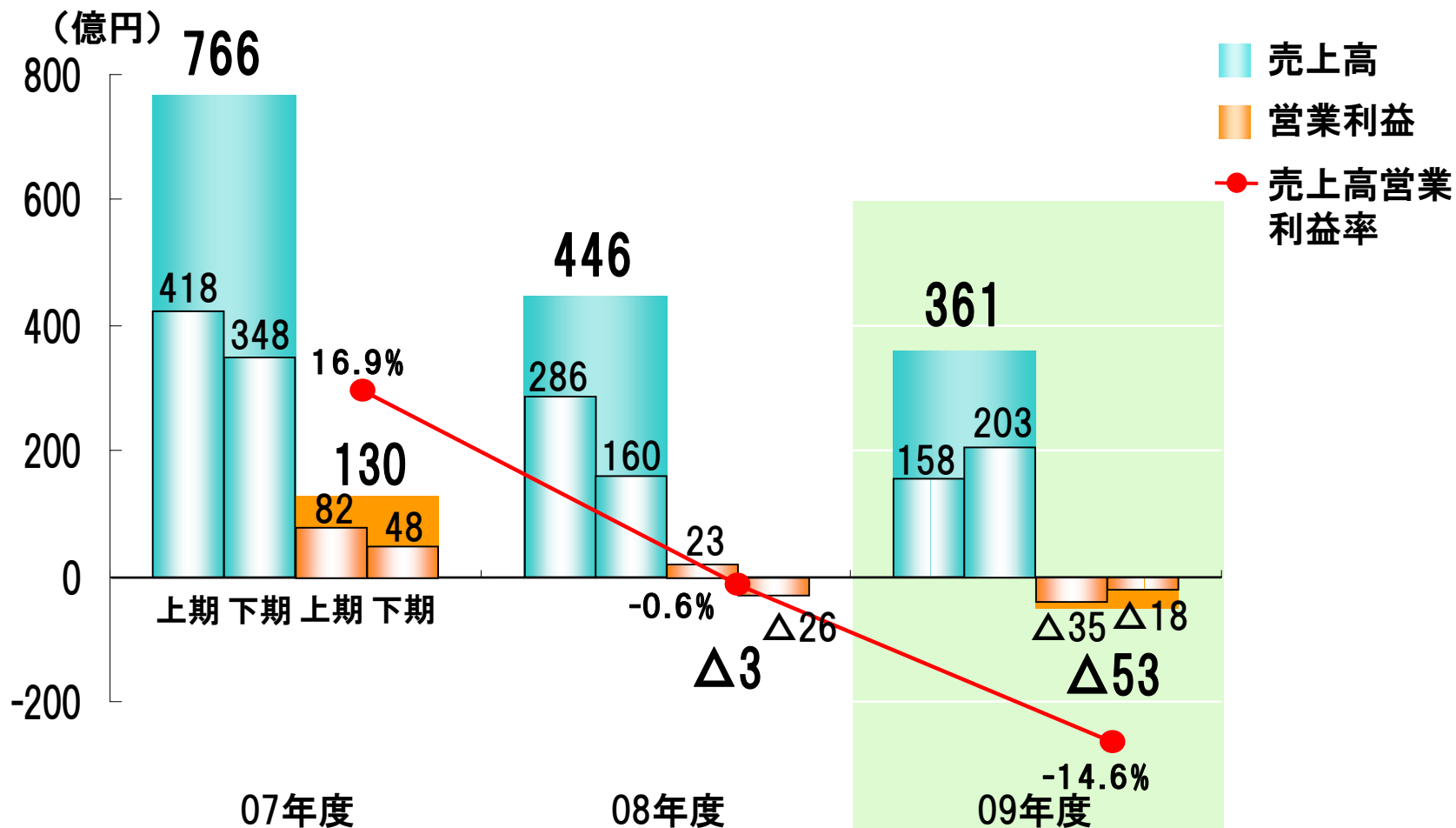
	07年度	08年度	09年度	08年度比 増減額	08年度比 増減率
工業用マシン	76,625	44,584	36,092	△8,492	△19.0%
産業装置	29,812	19,960	12,040	△7,920	△39.7%
家庭用マシン	5,983	2,356	2,424	68	2.9%
電子・精密機器	9,596	5,339	2,381	△2,958	△55.4%
精密鋳造	4,046	3,755	2,745	△1,010	△26.9%
その他	4,286	1,835	1,287	△548	△29.9%
売上高合計	130,351	77,832	56,970	△20,862	△26.8%

## 工業用マシン・産業装置とも赤字拡大。家庭用マシンはリストラ効果により赤字縮小

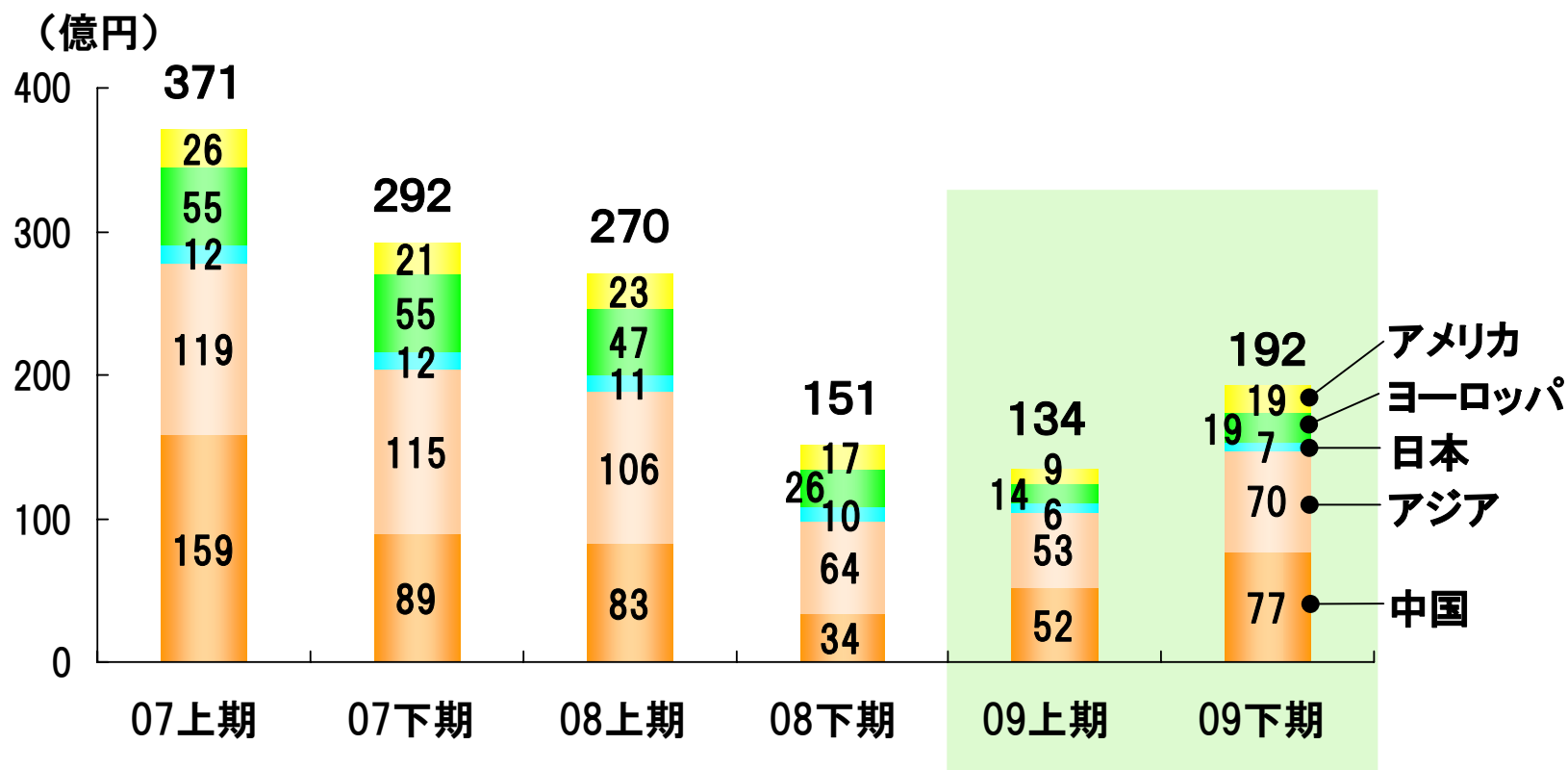
(百万円)

	07年度	08年度	09年度	08年度比 増減額	08年度比 増減率
工業用マシン	12,947	△258	△5,281	△5,023	△1,947%
産業装置	1,978	△1,793	△3,570	△1,777	△99.1%
家庭用マシン	△1,775	△1,536	△319	1,217	79.2%
電子・精密機器	715	415	25	△390	△94.0%
精密鑄造	165	98	△133	△231	△235.7%
その他	△284	△284	△36	248	87.3%
消去	△1,394	△1,615	△1,872	△257	△15.9%
営業利益合計	12,352	△4,975	△11,187	△6,212	△124.9%

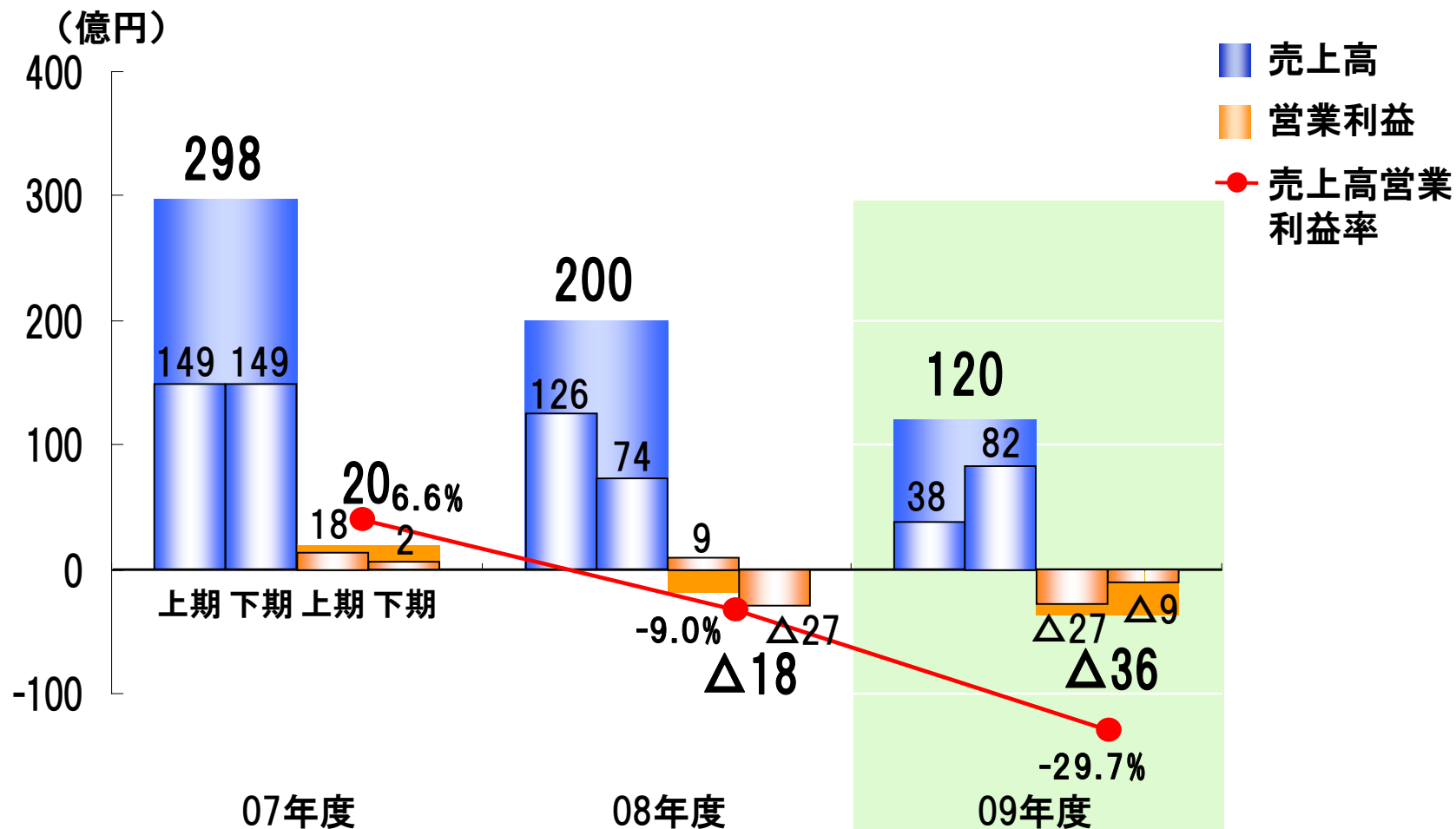
## 09下期は売上高が09上期比28%増加、赤字は縮小



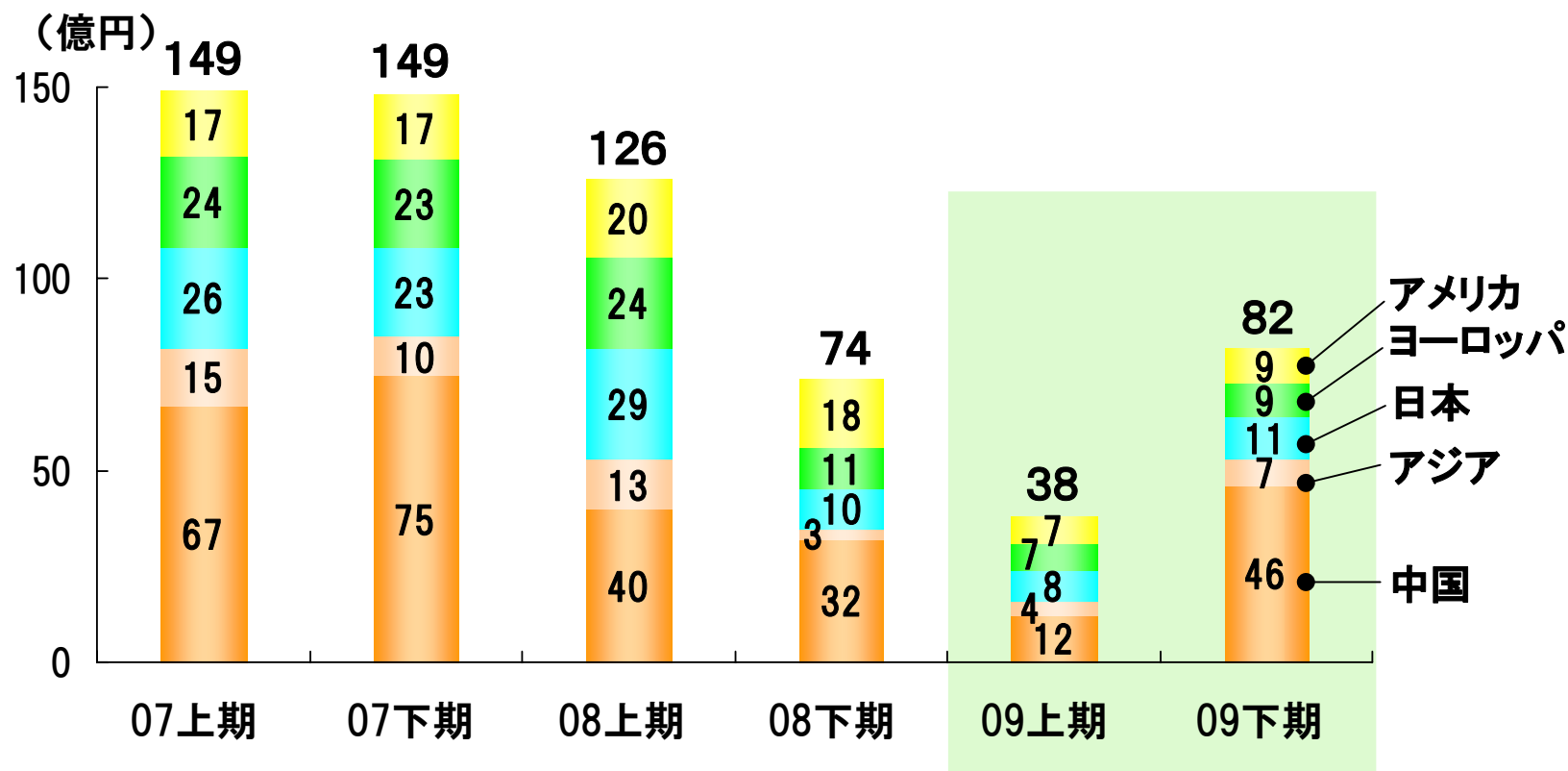
## 09下期は全地域で増加



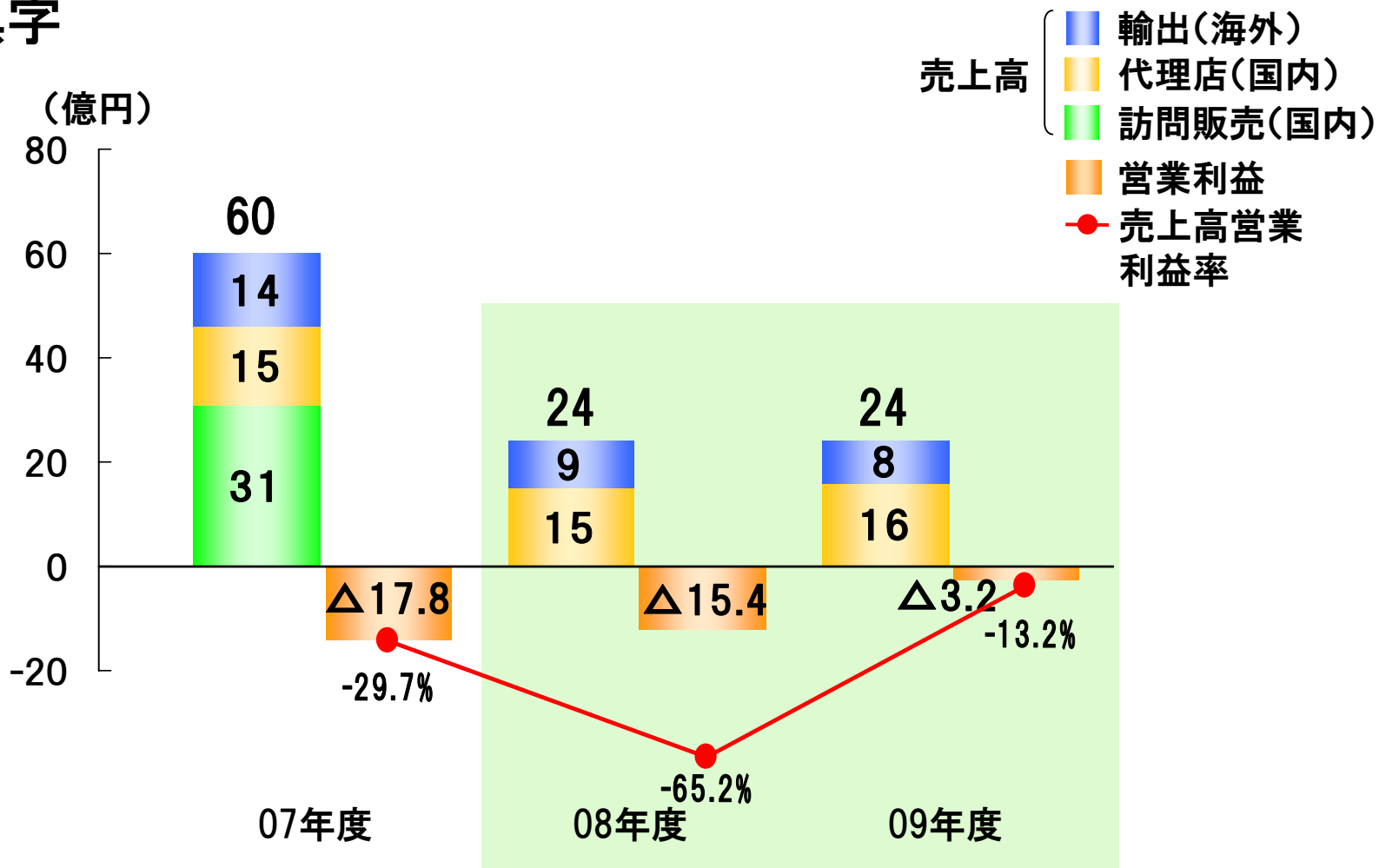
## 09下期は売上高が09上期比倍増、赤字は縮小



## 09下期は全地域で増加。中国は3.8倍に

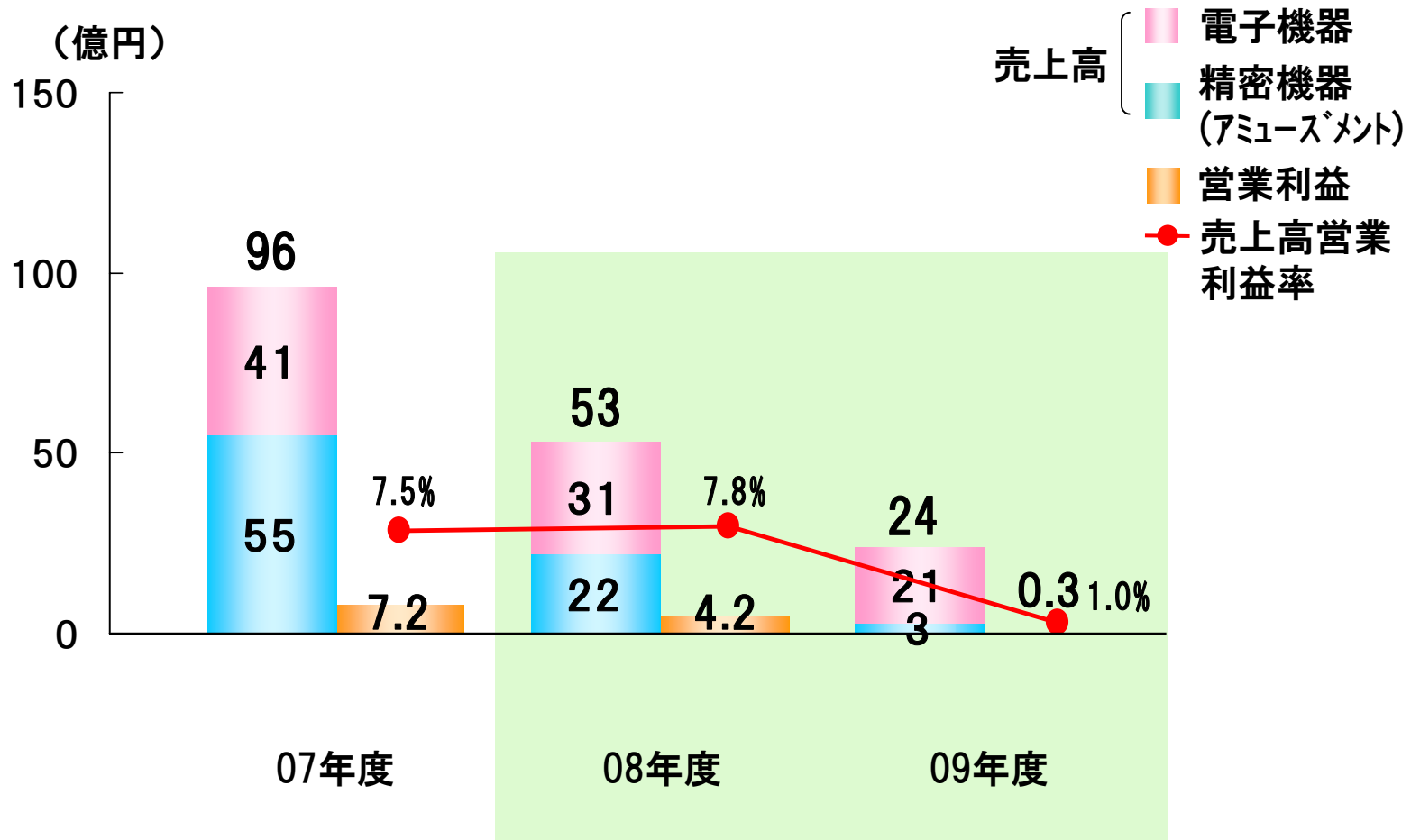


## 09年度はリストラ効果により赤字縮小。09/4Qは9百万円の黒字

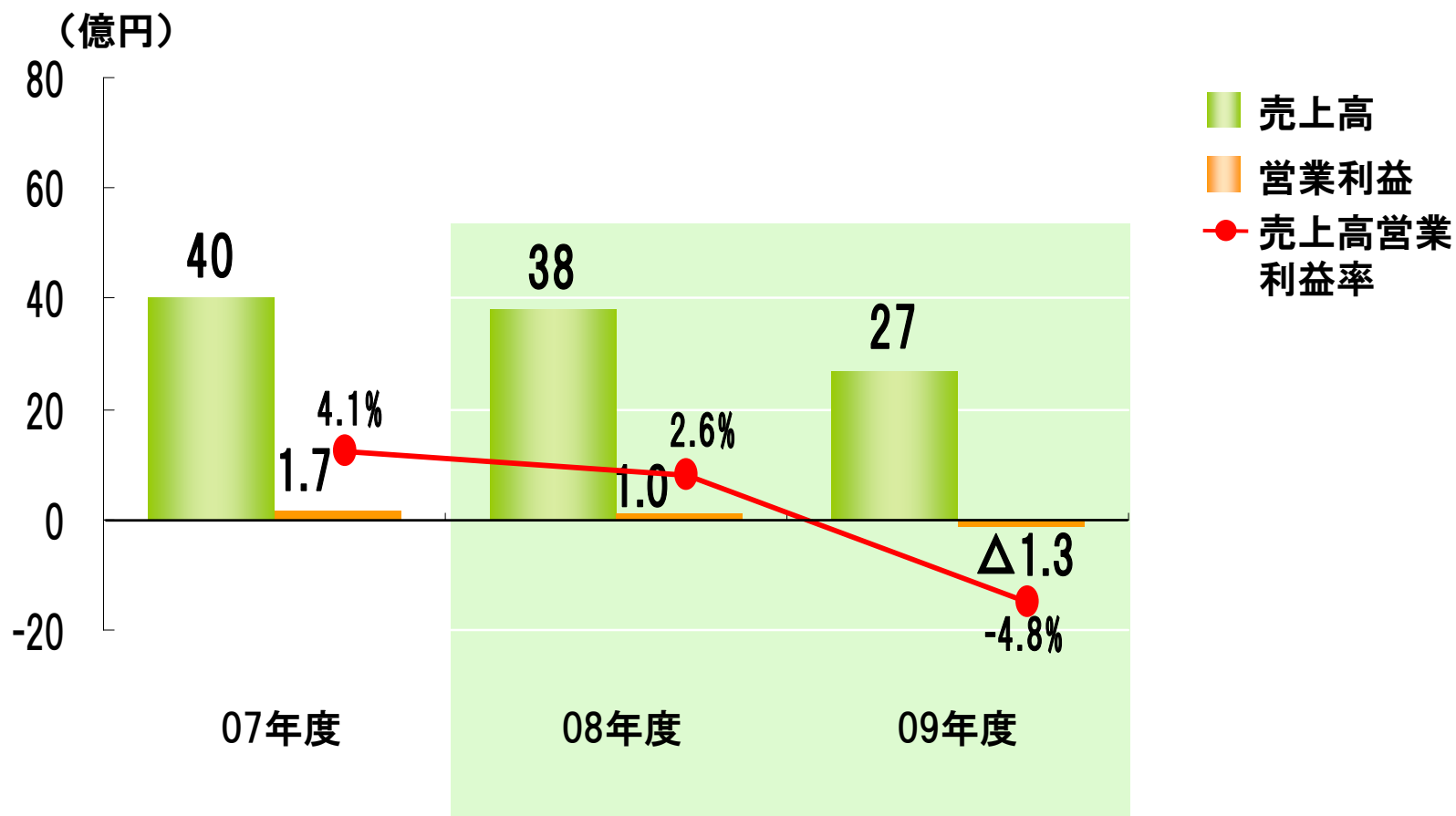




## 09年度売上高は、アミューズメント事業撤退により半減



## 09年度売上高は27%減少。営業利益は赤字に



## 第3部

# 11/3期(10年度)計画と施策

売上高は前年比47%増加し、前々年も上回る計画。利益は黒字に転化

(百万円)

	2008年度 (A)	2009年度 (B)	2010年度 計画 (C)	増減額 (C - B)	増減額 (C - A)
売上高	77,832	56,970	83,500	26,530	5,668
営業利益	△4,975	△11,187	1,500	12,687	6,475
経常利益	△5,259	△11,102	900	12,002	6,159
当期純利益	△9,347	△11,233	500	11,733	9,847
為替レート	1ドル=102.81円 1ユーロ=152.06円	1ドル=93.72円 1ユーロ=130.56円	1ドル=90円 1ユーロ=125円	1ドル=△3.72円 1ユーロ=△5.56円	1ドル=△12.81円 1ユーロ=△27.06円

## 11/3期(10年度)セグメント別計画(売上高)

## 工業用マシン・産業装置・家庭用マシンとも前年、前々年を上回る計画

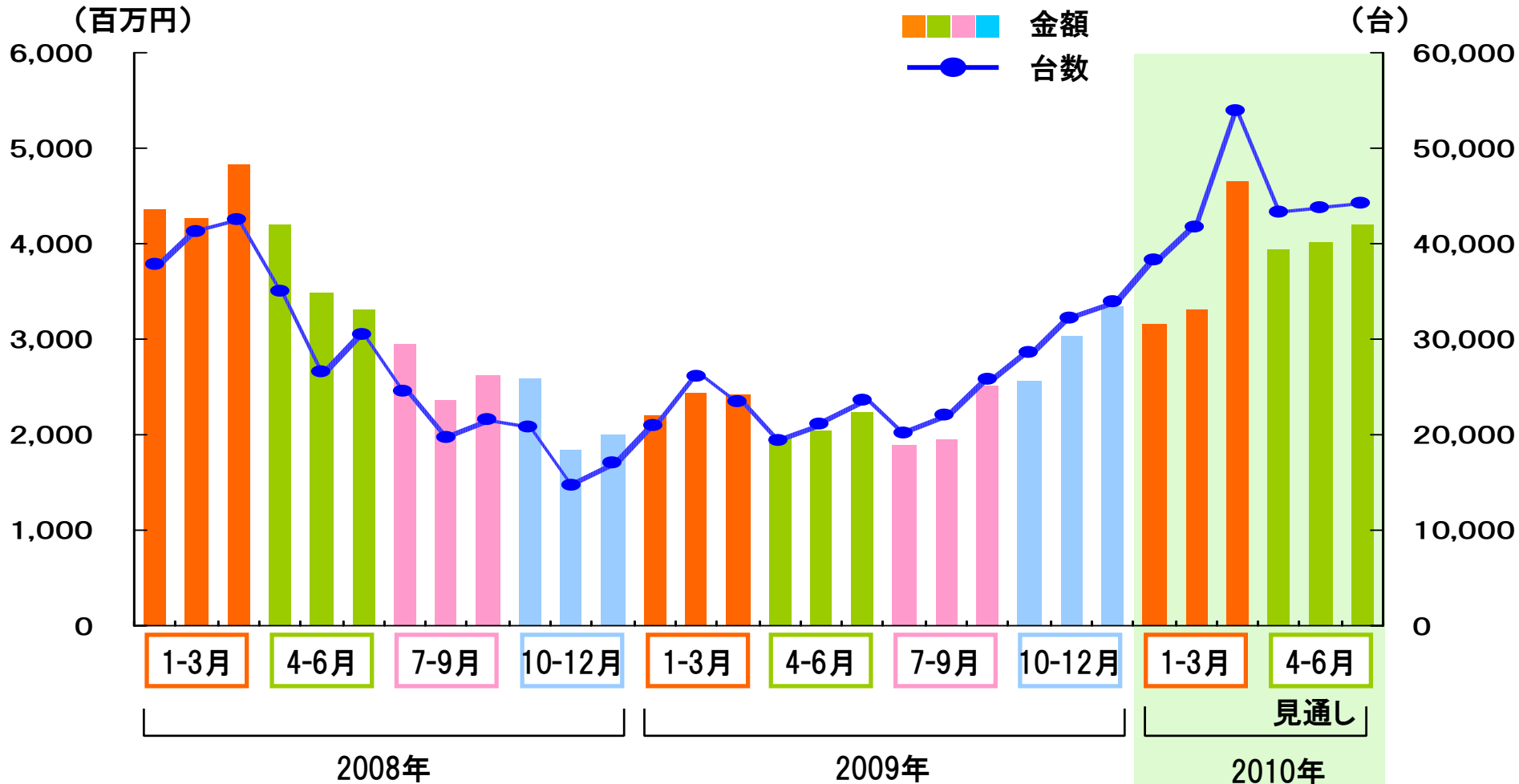
(百万円)

	2008年度 (A)	2009年度 (B)	2010年度 計画 (C)	増減額 (C - B)	増減額 (C - A)
工業用マシン	44,290	35,765	53,200	17,435	8,910
産業装置	19,960	12,040	20,700	8,660	740
家庭用マシン	2,650	2,751	3,000	249	350
精密鑄造	3,755	2,745	3,000	255	△755
その他	7,177	3,669	3,600	△69	△3,577
売上高合計	77,832	56,970	83,500	26,530	5,668

(注)海外子会社(JUKIアメリカ、JUKIイタリア)の売上高のうち、工業用マシンに算入していた家庭用マシン分の売上高(08年度294百万円、09年度327百万円)を家庭用マシンに補正

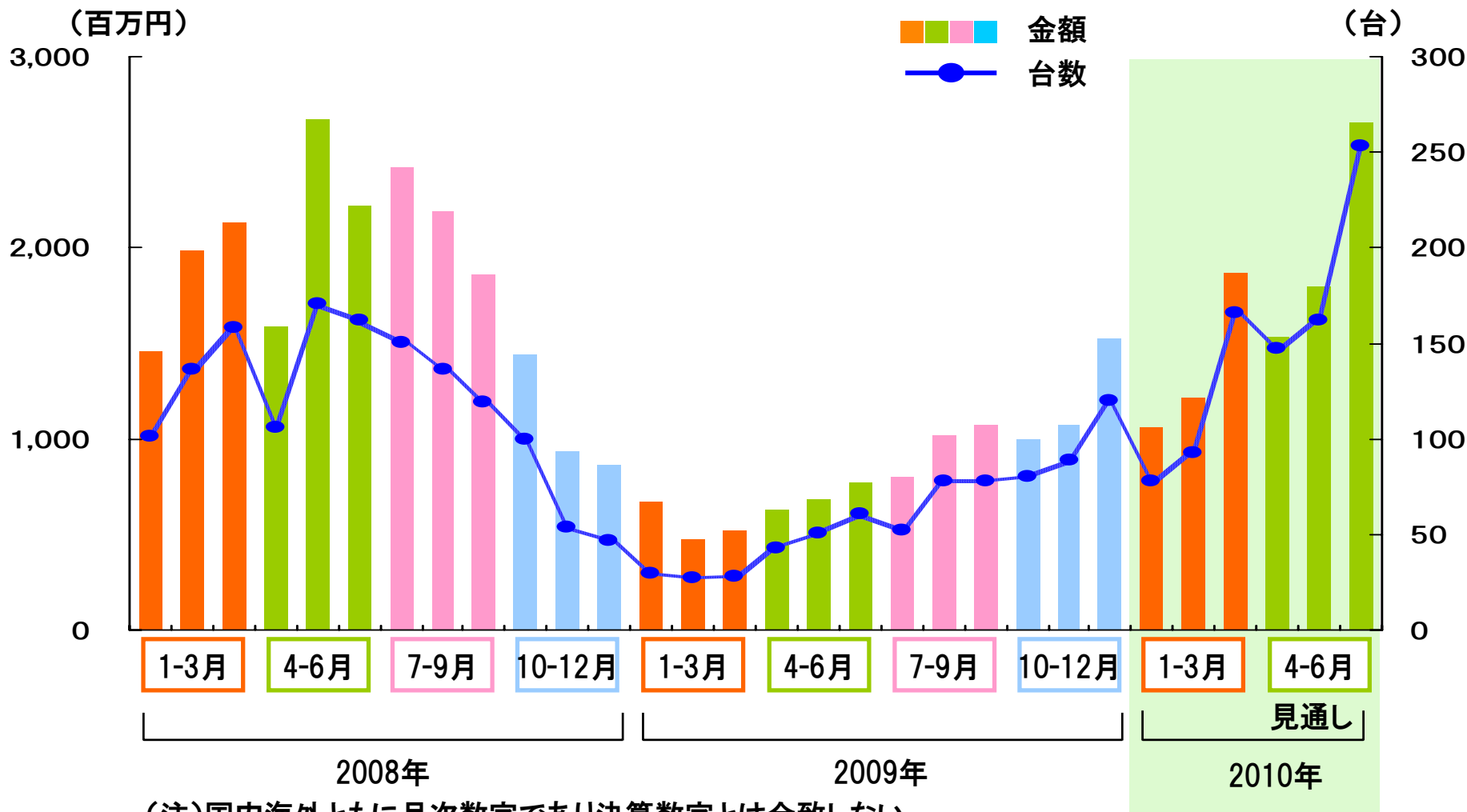
工業用マシン事業 月別販売台数・金額動向(部品等除く)

10年1-3月は前年同期を上回り、10年4-6月は前年同期  
および前々年同期を上回る見通し



(注)国内海外ともに月次数字であり決算数字とは合致しない

# 10年4-6月は前々年同期と同水準まで回復



## 全事業部門で黒字化

(百万円)

	2008年度 (A)	2009年度 (B)	2010年度 計画 (C)	増減額 (C - B)	増減額 (C - A)
工業用マシン	△816	△5,453	2,500	7,953	3,316
産業装置	△2,536	△3,503	100	3,603	2,636
家庭用マシン	△1,490	△269	100	369	1,590
精密鑄造	89	△154	100	254	11
その他(含む消去)	△506	△1,723	△1,900	△177	△1,394
経常利益合計	△5,259	△11,102	900	12,002	6,159



## ●工業用マシン事業の施策

### 1. 販売

#### (1)商品

- ①既存機種:コストダウンを加速
- ②新興国内需市場向け新商品を本格投入

#### (2)拡販対策

- ①パーツ営業室およびニット機器部を新設
- ②中国を含む新興国内需市場の販売体制強化

### 2. 製造

- (1)中国工場:設備能力の強化・拡充
- (2)ベトナム:第4工場建設

## ● 産業装置事業の施策

### 1. 販売

#### (1) 商品

- LED対応の新商品投入(JX-100 LED)

#### (2) 拡販対策

- ① 新規大手顧客開拓を強化
- ② サービスビジネスの強化
- ③ 付加価値商品(プレースメントモニタ)の販売拡大
- ④ 南米市場の開拓

### 2. 製造

- 中国拠点(上海工業)でのフィーダ生産開始

### ●家庭用ミシン事業の施策

1. 拡販対策 ①国内特約店網の拡充  
②アメリカでの販売体制を強化
2. 中国での部品調達拡大によるコストダウン推進

### ●精密鑄造事業の施策

1. 発電用タービンブレード、人工関節等の販売拡大
2. ベトナム工場の更なる活用

**【配当に関する基本方針】**

- ・ 早期復配に全力を傾注してまいります

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。  
従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。

## JUKI株式会社

お問合せ先： 経営企画部 担当：寒川<sup>そう がわ</sup>

TEL :042-357-2398 FAX :042-357-2399

ホームページURL: <http://www.juki.co.jp/>